

第 24 回地球環境シンポジウム・プログラム

主催：土木学会（担当：地球環境委員会）

■開催日程：2016年8月31日（水）～9月2日（金）【3日間】

■開催会場：首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館
〒192-0397
東京都八王子市南大沢 1-1

■会場案内：



【事務手続きの問合せ先 土木学会事務局研究事業課 尾崎宛 TEL：03-3355-3559（直通）】

1. 主催 : [社] 土木学会 地球環境委員会
 2. 日時 : 2016年8月31日(水)・9月1日(木)・9月2日(金)
 3. 場所 : 首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館
 (〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1)

4. タイムスケジュール

1日目 (8月31日(水))

時間	第1会場 (大会議室)	第2会場 (中会議室)	第3会場 (大会議室前ロビー)
9:00-	受付(大会議室前ロビー入口)		
9:45-10:00	開会挨拶	-	-
10:00-11:00	流域水循環(1) (座長:川越 清樹)	海洋環境(1) (座長:坪野 考樹)	-
11:00-11:15	休憩		
11:15-12:15	流域水循環(2) (座長:朝岡 良浩)	海洋環境(2) (座長:宮脇 健太郎)	-
12:15-13:30	休憩		
13:30-17:00	土木学会地球環境委員会 一般公開シンポジウム	-	-

2日目 (9月1日(木))

時間	第1会場 (大会議室)	第2会場 (中会議室)	第3会場 (大会議室前ロビー)
9:00-	受付(大会議室前ロビー入口)		
9:30-10:45	環境計画・政策(1) (座長:加藤 博和)	地下水環境 (座長:横山 勝英)	-
10:45-11:00	休憩		
11:00-12:00	環境計画・政策(2) (座長:米田 稔)	水質 (座長:中川 啓)	-
12:00-13:15	休憩		
13:15-14:45	-	-	ポスターセッション
15:00-17:30	土木学会地球環境委員会 & 水文・水資源学会共催 シンポジウム		
17:30-18:00	休憩		
18:00-20:00	交流会(ルヴェゾンヴェール)		

3日目 (9月2日(金))

時間	第1会場 (大会議室)	第2会場 (中会議室)	第3会場 (大会議室前ロビー)
9:00-	受付(大会議室前ロビー入口)		
9:30-10:45	気候変動(1) (座長:花崎 直太)	豪雨災害 (座長:藤村 和正)	-
10:45-11:00	休憩		
11:00-12:15	気候変動(2) (座長:山田 朋人)	河川環境 (座長:豊田 康嗣)	-
12:15-12:35	閉会式および表彰式		

○発表時間 : 研究論文、研究報告ともに10分(発表)+5分(質疑)

○発表番号 : A- A論文、B0- 研究報告(口頭発表)、BP- 研究報告(ポスター発表)

第1日目 (8月31日 (水))

■第1会場 (大会議室)

9:45~10:00 開会挨拶

- ・市川 陽一 (地球環境委員会委員長)
- ・河村 明 (第24回大会実行委員長)

10:00~11:00 「流域水循環(1)」 (座長: 川越 清樹/福島大学)

A-1	Event Attribution 実験を用いた 2012 年アマゾン川洪水の要因分析 木村 雄貴, 田上 雅浩 (東京大学) 今田 由紀子 (気象研究所), 平林 由希子 (東京大学)
A-2	EVALUATION OF BIAS CORRECTION METHODS FOR FUTURE RIVER DISCHARGE PROJECTION Donpapob MANEE, Yasuto TACHIKAWA, Yutaka ICHIKAWA Kazuaki YOROZU (Kyoto University)
A-3	EVALUATION OF APPROPRIATE PRECIPITATION DATA FOR STREAMFLOW SIMULATION IN DATA SPARSE CATCHMENTS Thi Hieu BUI, Hiroshi ISHIDAIRA, Parmeshwar UDMALE (University of Yamanashi)
A-4	都市部の不浸透域を考慮した HYPE モデルの適用に関する検討 田内 裕人 (和歌山大学), 河村 明, 天口 英雄 (首都大学東京) OLSSON Jonas (SMHI)

11:15~12:15 「流域水循環(2)」 (座長: 朝岡 良浩/日本大学)

A-5	EVALUATION OF WATER RESOURCES IN MOUNTAINOUS REGION OF KATHMANDU VALLEY USING HIGH RESOLUTION SATELLITE PRECIPITATION PRODUCT Bhesh Raj THAPA, Hiroshi ISHIDAIRA, Thi Hieu BUI (University of Yamanashi) Narendra Man SHAKYA (Tribhuvan University, Nepal)
A-6	洪水流出を対象とした貯留関数パラメータの不確実性低減に向けた解析的研究 藤村和正 (明星大学), 井芹 慶彦 (東京工業大学), 岡田 将治 (高知工業高等専門学校) 鼎 信次郎 (東京工業大学), 村上 雅博 (高知工科大学)
A-7	ボリビア・トゥニ貯水池集水域の氷河縮小が流出量に及ぼす影響 船木 翔太, 朝岡 良浩 (日本大学), 木内 豪 (東京工業大学)
B0-1	確率過程論を導入した降雨流出計算の パラメータ同定に関する研究 成 岱蔚, 山田 正 (中央大学)

第1日目(8月31日(水))

■第2会場(中会議室)

10:00~11:00「海洋環境(1)」(座長:坪野 考樹/電力中央研究所)

A-8	ジオグリッド長尺マットレスの耐波安定性に関する検討 多田 毅, 宮田 喜壽 (防衛大学校) 弘中 淳市 (三井化学産資株式会社), 近藤 誠二 (株式会社田中)
A-9	波浪データを使用した海上風推定手法に関する検討 渡辺 一也 (秋田大学), 高橋 侑矢 (元秋田大学), 森澤 海里 (株式会社大林組)
B0-2	気候変動に伴う沿岸環境の予測と適応の検討 武若 聡, 篠崎 由依 (筑波大学)

11:15~12:00「海洋環境(2)」(座長:宮脇 健太郎/明星大学)

B0-3	マイクロプラスチック化する廃プラスチック類漂着ゴミの海生生態系への汚染リスク 山口晴幸 (元防衛大学校建設環境工学科)
B0-4	福島第一原子力発電所事故で放出された放射性物質の沿岸域における5カ年の挙動 津旨 大輔, 坪野 考樹, 三角 和弘, 立田 穰, 速水 洋 (電力中央研究所環境科学研究所) 豊田 康嗣 (電力中央研究所地球工学研究所), 青山 道夫 (福島大学)
B0-5	福島第一原子力発電所から北太平洋に拡散した ^{134}Cs , ^{137}Cs の総量の検証 坪野 考樹, 三角 和弘, 津旨 大輔 (電力中央研究所環境科学研究所), 青山 道夫 (福島大学)

第1日目(8月31日(水))

【再生可能エネルギーに関する一般公開シンポジウム】

『新しいエネルギーシステムの構築に向けた土木の貢献(その3)』

日時: 8月31日(水) 13:30~17:00

場所: 首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館 大会議室

【主旨】

土木学会地球環境委員会では、地球温暖化問題等の地球環境問題に対して国内外における政策的取組みの重要性が高まっていることを踏まえ、土木関連分野における政策研究の方向性を明確化し、さらに土木業界の貢献の方途について考究することを目的として、2010年度より政策研究小委員会を立ち上げて、ワークショップやセミナーなどを開催してきた。

5年前に発生した東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故を契機に、再生可能エネルギーの普及拡大やスマートコミュニティの実証などエネルギー供給および利用側における様々な新しい取り組みが急ピッチで進んでいる。そこで、このような再生可能エネルギーに関する新しい取り組みに土木がどのように関わっているのか、あるいは土木にどのようなことが求められているのかを考えていく機会として、2014年度より特別セッションを開催している。昨年度は、北海道のエネルギー事情や再生可能エネルギーの取り組みとその展望を中心に話題提供を行った。

今年度は、アイスランドでの水力発電、わが国の洋上風力発電、波力発電などの新たな海洋エネルギー利用の開発動向、環境省の処分場での太陽光発電事業への取組み、再生可能エネルギー分野における空間情報技術の活用技術に話題提供を頂き、簡単な討議を行う。

【プログラム】

13:30~13:40 開会挨拶

東洋大学教授 荒巻 俊也氏(政策研究小委員会委員長)

13:40~14:30 Hydropower and its ecological impacts - case studies from Iceland and Switzerland

Dr. David C. Finger (Reykjavik University, Iceland)

14:30~15:00 洋上風力発電の取組み

清水建設株式会社 白枝 哲次氏

15:00~15:30 新たな海洋エネルギーの利用

東海大学海洋学部教授 田中 博通氏

15:30~15:40 休憩

15:40~16:10 廃棄物埋立処分場等への太陽光発電導入促進事業のご紹介

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課 主査 田中 吉隆氏

16:10~16:40 再生可能エネルギー分野における空間情報技術の活用事例

アジア航測株式会社 北原 一平氏

16:40~17:00 全体質疑応答・討議

17:00 閉会

第2日目(9月1日(木))

9:00 ~ 受付(大会議室前ロビー入口)

■第1会場(大会議室)

9:30~10:45「環境計画・政策(1)」(座長:加藤 博和/名古屋大学)

A-10	中国大都市の家庭系廃プラスチック収集・運搬システムの最適化 : 天津市のケーススタディ 叢 日超, 松本 亨 (北九州市立大学), 徐 鶴, 李 文超 (南開大学)
A-11	防御行動データに基づく大気質改善便益の計測 奥山 忠裕 (長崎県立大学)
A-12	違反駐輪抑止に対するポジティブメッセージ「感謝」の効果検証 —大学構内での社会実験に基づく実証— 矢守 裕貴, 村上 一真 (滋賀県立大学)
B0-6	自動車の走行データを活用した道路交通分野における二酸化炭素排出量の把握 長濱 庸介, 井上 隆司 (国土交通省国土技術政策総合研究所)
B0-7	小型バイオマスガス化施設の首都圏導入による公園緑地の震災避難所機能強化の施策 藤野 毅, S. Dipendra (埼玉大学大学院理工学研究科) 飯嶋 光幸 (株式会社高橋製作所), 田島 克己 (NPO 法人秩父 100 年の森)

11:00~12:00「環境計画・政策(2)」(座長:米田 稔/京都大学)

A-13	流出解析モデルを用いた小水力発電の事業採算性評価手法の構築 豊田 康嗣, 新井 涼允, 梶谷 義雄, 佐藤 隆宏, 石井 孝 (電力中央研究所)
A-14	環境情報生成のための SAR データ選定支援情報の提案 井上 雄太 (茨城大学), 関根 大樹 (国際航業株式会社) 三尾 有年 (NTTデータCCS), 桑原 祐史 (茨城大学)
A-15	戸建住宅における緑化促進のための施策の評価・検討 白井 聖奈 (東京都市大学), 佐藤 真行 (神戸大学), 大西 暁生 (東京都市大学)
B0-8	富山市における超過洪水の設定方法の提案と避難所に与える影響に関する考察 下坂 将史, 手計 太一 (富山県立大学), 石川 稜 (富山市役所土木事務所建設課)

第2日目(9月1日(木))

■第2会場(中会議室)

9:30~10:45「地下水環境」(座長:横山 勝英/首都大学東京)

A-16	竹チップ散布による地下水水質への影響評価 <p style="text-align: right;">広城 吉成, 森田 祐輝 (九州大学) 右田 義臣, 天日 美薫, 田籠 久也 (九州環境管理協会)</p>
A-17	多変量解析による地下水水質の分類特性 一島原市における事例一 <p style="text-align: right;">天野弘基, 中川啓 (長崎大学), 河村明 (首都大学東京)</p>
A-18	ENVIRONMENTAL SUSTAINABILITY ASSESSMENT OF GROUNDWATER RESOURCES IN HANOI, VIETNAM BY A SIMPLE AHP APPROACH <p style="text-align: right;">Nuong Thi BUI, Akira KAWAMURA, Hideo AMAGUCHI (Tokyo Metropolitan University)</p>
A-19	自己組織化マップを用いた東京都多摩地域における近10箇年の地下水揚水量パターンの変動解析 <p style="text-align: right;">石原 成幸 (東京都建設局), 河村 明, 天口 英雄 (首都大学東京) 高崎 忠勝 (東京都建設局), 久保 英二郎 (前首都大学東京)</p>

11:00~12:00「水質」(座長:中川 啓/長崎大学)

A-20	安定同位体比を用いた阿賀野川流域の積雪環境評価 <p style="text-align: right;">鈴木 絢美, 藪崎 志穂, 川越 清樹 (福島大学)</p>
A-21	気仙沼湾に流入する河川水中の溶存態有機物の規定要因 <p style="text-align: right;">福島 慶太郎 (首都大学東京), 富田 遼平 (東京都都市整備局) 横山 勝英 (首都大学東京)</p>
A-22	フナフチ環礁における移流拡散解析と汚濁物質の除去による水質保全対策 <p style="text-align: right;">朝原 大貴 (大成建設株式会社), 江口 三希子 (東亜建設工業株式会社) 佐藤 大作 (東京電機大学), 藤田 昌史, 横木 裕宗 (茨城大学)</p>
A-23	東日本大震災による塩性湿地の形成過程に関する研究—気仙沼舞根地区の事例— <p style="text-align: right;">橋本 和磨, 福島 慶太郎, 横山 勝英 (首都大学東京)</p>

第2日目 (9月1日 (木))

■ポスターセッション 第3会場 (大会議室前ロビー)

13:15~14:45「ポスターセッション (環境システム)」

BP-1	洪水による Hong 川浸食及び土砂体積の評価に関する研究 Nguyen Anh Tuan, 山田 正 (中央大学), Pham Thanh Hai (ベトナムハノイ水資源大学)
BP-2	江戸城外濠における出水時の水質変化とその評価 柿沼 太貴, 山田 正 (中央大学)
BP-3	都市部における浸水解析のための三次元地下鉄 GIS データの構築 杉本 賢二, 奥岡 桂次郎, 谷川 寛樹 (名古屋大学)
BP-4	食物連鎖を考慮した人体における放射性物質の残留量の水文学的算定手法の提案に向けた基礎的研究 Kulthida CHOOKHUMSRI, 山田 正 (中央大学)
BP-5	地上雨量観測所数と流域平均雨量に関する一考察～鬼怒川流域を例にして～ 矢本 貴俊, 諸岡 良優, 山田 正 (中央大学)

13:15~14:45「ポスターセッション (水物質循環と流域圏)」

BP-6	不確実性が河道水位にもたらす影響についての基礎的研究 内田 健太, 成 岱蔚, 山田 正 (中央大学)
BP-7	既成市街地における建築物の床高上げによる水害リスク低減効果の検討 —東京近郊の柳瀬川流域を事例として— 加藤 紘規, 小久保 翼, 中村 仁 (芝浦工業大学), 松下 潤 (中央大学) 宮本 善和 (中央開発株式会社), 安田 浩保 (新潟大学), 佐山 敬洋 (京都大学)
BP-8	降雨, 森林帯を含めた気候区分と貯水池の富栄養化の関係の検討 新垣 和, 鈴木 健, 川越 清樹 (福島大学)
BP-9	水面勾配を考慮した水位流量曲線による東京都中小河川の治水安全度の検討 大塚 理人 (首都大学東京), 高崎 忠勝 (東京都 土木技術支援・人材育成センター) 河村 明, 天口 英雄 (首都大学東京)
BP-10	SAFETY OF FOUNDATION IN LIQUEFY SOIL OF MAE SAI Fargseingsa Krisda, Tor-nuang Woranat, Ittisak Yenpetch, Suttisak Soralum (Kasetsart University), Tadashi Yamada (Chuo University)
BP-11	Mobile Aqua Purifier Juengpobsin Chonnikarn, Promphan Benjaphorn, Hattaporn Pornpan, Satarnwat Penpicha, Juengjarernnirathorn Sareewan, Monthon Thanuttamavong (Kasetsart University, Thailand) Tadashi Yamada (Chuo University)

第2日目 (9月1日 (木))

13:15~14:45「ポスターセッション（水物質循環と流域圏）」

BP-12	WRF を用いた降雨再現実験において微物理過程および初期条件の感度分析 盧 涛（中央大学），山田 朋人（北海道大学），山田 正（中央大学）
BP-13	2015年9月関東・東北豪雨における鬼怒川流域の地上雨量計とレーダによる観測雨量の比較 諸岡 良優，山田 正（中央大学）
BP-14	洪水時の水位変化が観測流量に及ぼす影響に関する研究 小山 直紀，嶋田嵩弘，諸岡良優，吉見和紘，山田 正（中央大学）
BP-15	山地河道における水位の縦断分布に関する基礎的研究 小石 一字，山田 正（中央大学）
BP-16	1分値地上観測雨量データを用いた都市中小河川流域における豪雨イベントの時空間相関特性について 戸野塚 章宏，河村 明（首都大学東京），米勢 嘉智（株式会社建設技術研究所） 天口 英雄（首都大学東京）
BP-17	TET モデルを用いた神田川上流域における時間単位地表面温度・蒸発散量の推定 高山 亮輔，天口 英雄，河村 明（首都大学東京），古賀 達也（株式会社建設技術研究所）
BP-18	玉川上水における通水能力の評価に関する基礎的研究 山田 真衣，小石 一字，山田 正（中央大学）
BP-19	雨量データの空間解像度が流出解析の精度に与える影響 佐藤 憲弥，小石 一字，諸岡 良優，寺井しおり，山田 正，吉見 和紘（中央大学）

13:15~14:45「ポスターセッション（大気循環・温暖化）」

BP-20	連続群論法による相似変換を用いた乱流境界層に関する非線型偏微分方程式の解析手法の提案 劉 佳，山田 正（中央大学）
BP-21	エルニーニョ・南方振動の時間変化の非対称性 大庭 雅道（中央電力研究所）
BP-22	水惑星条件下における海表面温度変化に対する極端現象の応答 一瀬 輪子，北野 慈和，山田 朋人（北海道大学）
BP-23	時間周波数解析を用いた地域気候モデル日降水量のバイアス補正と種々のバイアス補正手法との比較 井芹 慶彦，鼎 信次郎（東京工業大学）
BP-24	実効雨量を踏まえた土石流危険度の福島県における検討 伊藤圭祐，齋藤洋介，川越 清樹（福島大学）

第2日目 (9月1日 (木))

13:15~14:45「ポスターセッション (地球環境全般)」

BP-25	非静水圧を考慮した水路床非均一性による水面形に関する数値計算と実験検証 洪 尔超, 成 岱蔚, 山田 正 (中央大学)
BP-26	付け値ゲーム方式のCV調査に基づく砂浜の環境経済価値の推計 山本 誠也, 佐尾 博志, 森 龍太, 大野 栄治, 森杉 雅史 (名城大学) 中畷 一憲 (兵庫県立大学), 坂本 直樹 (山形大学), 森杉 壽芳 (東北大学)
BP-27	パイピング現象による地表面に存在するくぼみの進行過程への考察 新妻 友太, 山田 正 (中央大学)
BP-28	開水路床に存在する隆起の影響によって生じる水面形に関する基礎的研究 諸岡 雅樹, 山田 正 (中央大学)
BP-29	水深が浅い湖沼におけるバルク係数の違いが水温推定結果にもたらす影響 ~印旛沼を例にして~ 綿貫 翔, 山田 正 (中央大学)
BP-30	ASSESSMENT OF WATER QUALITY OF EDO CASTLE OUTER MOAT USING PRINCIPAL COMPONENT ANALYSIS Cheng Chen, Daiki Kakinuma, Tadashi Yamada (Chuo University)
BP-31	洪水時の避難行動に影響を及ぼす要因について - 平成27年9月関東・東北豪雨による茨城県常陸市における洪水被害を例にして - 郷津 勝之, 諸岡 良優, 寺井 しおり, 山田 正 (中央大学)

- ・当日、パネルには番号を書いた用紙が貼られています。自分のポスターと同じ番号のパネルにポスターを掲示してください。
- ・パネルのサイズは縦210cm×横120cmです。
- ・ポスターは画鋏またはテープで貼るようお願いします。

第2日目(9月1日(木))

【土木学会 地球環境委員会&水文・水資源学会 共催シンポジウム】

『球温暖化にともない頻発する水害への適応策』

日時：9月1日(木)15:00～17:30

場所：首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館 大会議室

【主旨】

我が国においては、大雨や短時間強雨の発生頻度が増加し、大雨による降水量が増大するなどの極端な雨の降り方が現実には起きている。それを象徴するかのようには昨年(平成27年)9月には栃木県・茨城県を流れる鬼怒川で堤防決壊・溢水が発生し、広範囲の洪水氾濫が発生した。今後、気候変動によりこのような水害の発生が予測されることから、早急に水災害分野における気候変動適応策を進める必要がある。

これまで、土木学会地球環境委員会および水文・水資源学会では、地球温暖化によって懸念される水害や水資源といった水にかかわる問題に対し、学術的な観点から調査研究を進めてきた。本シンポジウムは、今後深刻化すると予想される水害への対応について、両学会が連携し、行政サイドや研究サイドの現状や課題を学会員はもとより実務者や一般市民に対し広く情報提供することで、多くの方々が問題意識を持って取り組むきっかけにしていきたいと考える。

【プログラム】

15:00～15:05 開会挨拶

首都大学東京教授 河村 明氏 (第24回地球環境シンポジウム 実行委員長)

15:05～15:35 水災害分野における気候変動等への対応にむけた行政の取り組み

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画調整室長 中込 淳氏

15:35～16:05 気候変動適応策と空間計画

芝浦工業大学 システム理工学部 教授 中村 仁氏

16:05～17:05 地域を知り、防災を考えるー最近の豪雨災害事例から学ぶことー

静岡大学 防災総合センター 教授 牛山 素行氏

17:05～17:30 総合討論

(コーディネーター) 中央大学 理工学部 教授 山田 正氏

17:30 閉会

■交流会

18:00～20:00

場所：首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館 ルヴェソンヴェール

会費：一般：5,000円、学生3,000円

第3日目 (9月2日 (金))

9:00 ~ 受付 (大会議室前ロビー入口)

■第1会場 (大会議室)

9:30~10:45 「気候変動(1)」 (座長: 花崎 直太 / 国立環境研究所)

A-24	SRES・SSPs シナリオ下での世界都市化の展望 紀伊 雅敦, 中村 一樹 (香川大学), 森田 紘圭 (大日本コンサルタント株式会社)
A-25	気候変動による将来の生活環境への影響と現在の生活行動に対する住民価値観の分析 森田 紘圭 (大日本コンサルタント株式会社), 川原 志郎 (川崎市環境総合研究所) 大西 暁生 (東京都市大学)
A-26	将来の気候変化が積雪の量的・質的变化に及ぼす影響に関する研究 谷口 陽子, 中津川 誠 (室蘭工業大学), 工藤 啓介 (株式会社ドーコン)
A-27	複数の将来気候シナリオと社会経済シナリオを入力した統合評価モデル FUND の水分野影響関数による経済被害推計値の特性分析 井芹 慶彦, 宮崎 千尋, Lu Gao, 吉川 沙耶花, 鼎 信次郎 (東京工業大学)
A-28	パリ協定の短中期的排出目標と長期気候安定化目標における含意 藤森 真一郎, 藤森 真一郎, 長谷川 知子, 高橋 潔, 増井 利彦 (国立環境研究所) 滝見 真穂 (みずほ情報総研株式会社)

11:00~12:15 「気候変動(2)」 (座長: 山田 朋人 / 北海道大学)

A-29	現在気候及び将来気候における爆弾低気圧の強度とブロッキング発生位置との関係 北野 慈和, 山田 朋人 (北海道大学)
A-30	将来の気候変動下におけるティッピングエレメントのティッピングポイントの超過可能性 木口 雅司 (東京大学), 井芹 慶彦, 鼎 信次郎 (東京工業大学), 沖 大幹 (東京大学)
A-31	CHANGES IN THE HYDROLOGIC DESIGN DISCHARGES DUE TO CLIMATE CHANGE: BOLIVIAN AMAZONIA Vladimir MOYA QUIROGA, Shuichi KURE, Keiko UDO, Akira MANO (Tohoku University)
A-32	積雪寒冷地における領域モデルを用いた渇水比流量の分布推定—現在と将来— 阪田 義隆 (北海道大学), 上原 弘之 (清水建設株式会社), 知北 和久 (北海道大学) 中津川 誠 (室蘭工業大学), 山田 朋人 (北海道大学), 工藤 啓介 (株式会社ドーコン) 臼谷 友秀 (日本気象協会)
A-33	地下水取水を考慮した全球陸域水循環モデルによる水逼迫度評価 塩尻 大也, 田中 賢治, 田中 茂信, 浜口 俊雄 (京都大学)

第3日目 (9月2日 (金))

■第2会場 (中会議室)

9:30~10:45「豪雨災害」(座長: 藤村 和正/明星大学)

A-34	低平地河川を対象とした内水・外水を一体化した氾濫解析手法の提案 沖 岳大 (北電総合設計株式会社), 中津川 誠 (室蘭工業大学)
A-35	都市中小河川流域におけるXバンドMPレーダ雨量の時空間特性解析 米勢嘉智 (建設技術研究所株式会社), 河村明, 天口英雄, 戸野塚章宏 (首都大学東京)
A-36	EFFECT OF LAND SUBSIDENCE ON FLOOD INUNDATION IN JAKARTA, INDONESIA Idham Riyando MOE (Tohoku University) Shuichi KURE (Toyama Prefectural University) Nurul Fajar JANURIYADI (Tohoku University) Mohammad FARID (Bandung Institute of Technology) Keiko UDO, So KAZAMA, Shunichi KOSHIMURA (Tohoku University)
A-37	平成27年9月関東・東北豪雨災害における降雨の時空間特性に関する研究 諸岡 良優, 永田 喜大, 山田 正 (中央大学)
B0-9	急傾斜地への都市化の進展と土砂災害の関連性に関する研究 横山 勝英 (首都大学東京), 田内 裕人 (和歌山大学) 天口 英雄, 河村 明 (首都大学東京)

11:00~12:15「河川環境」(座長: 豊田 康嗣/電力中央研究所)

A-38	都市中小河川善福寺川の降雨流出特性が親水利用に及ぼす影響 高崎 忠勝 (東京都土木技術支援・人材育成センター) 河村 明, 天口 英雄 (首都大学東京), 石原 成幸 (東京都 建設局)
A-39	電波式流速水位計の開発 萬矢 敦啓 (土木研究所), 墳原 学 (横河電子機器株式会社) 工藤 俊, 小関 博司, 笛田 俊治 (土木研究所)
A-40	洪水時の河床変動を考慮した流量の推定 工藤俊, 萬矢 敦啓 小関博司, 笛田 俊治 (土木研究所), 中津川 誠 (室蘭工業大学)
A-41	複列河道における小規模洪水時の流量把握手法の提案 野間口 芳希, 中村 詩穂, 秋田 麗子 (日本工営株式会社), 手計 太一 (富山県立大学)
B0-10	河川における流速の周期性の発生特性に関する研究 嶋田 嵩弘, 小山 直紀, 諸岡 良優, 山田 正 (中央大学)

12:15～12:35 表彰式・閉会挨拶

- ・市川陽一（地球環境委員会委員長）
- ・津旨 大輔（地球環境委員会幹事長）

■第24回地球環境シンポジウム 業界・教育研究機関案内 協賛組織

(株)建設環境研究所
鹿島建設(株)
一般財団法人 電力中央研究所
ヒト自然系 GIS ラボ
(株)エックス都市研究所
社会マネジメントシステム研究センター
(株)東京建設コンサルタント
中央開発(株)

【CPD 単位取得について】

- 第24回地球環境シンポジウム：認定番号 JSCE16-0701 単位数：8.8 単位
 - 一般公開シンポジウム ー新しいエネルギーシステムの構築に向けた土木の貢献（その3）ー
：認定番号 JSCE16-0702 単位数：3.5 単位
 - 土木学会&水文・水資源学会 共催シンポジウム：認定番号 JSCE16-0703 単位数：2.5 単位
- ・土木学会の登録会員の方は、終了後にホームページより各自でお願いいたします。
 - ・他団体の加盟会員の方は、申請先の受講証明書を持参して下さい。会場で押印致します。

第24回地球環境シンポジウムの最新情報は、下記ホームページをご覧ください。

地球環境委員会ホームページ <http://committees.jsce.or.jp/global/>

(公社)土木学会地球環境委員会